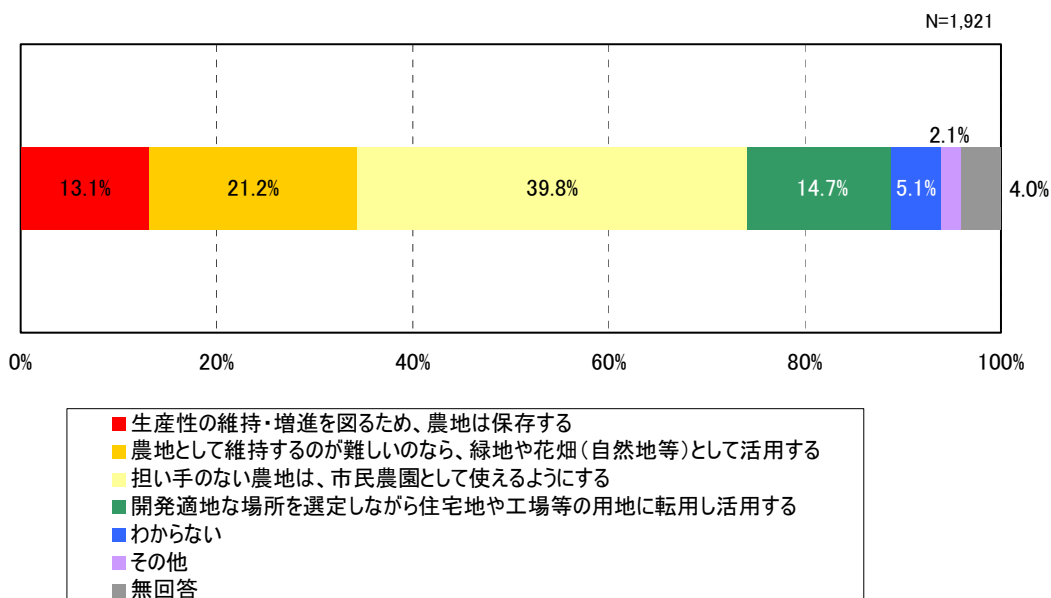


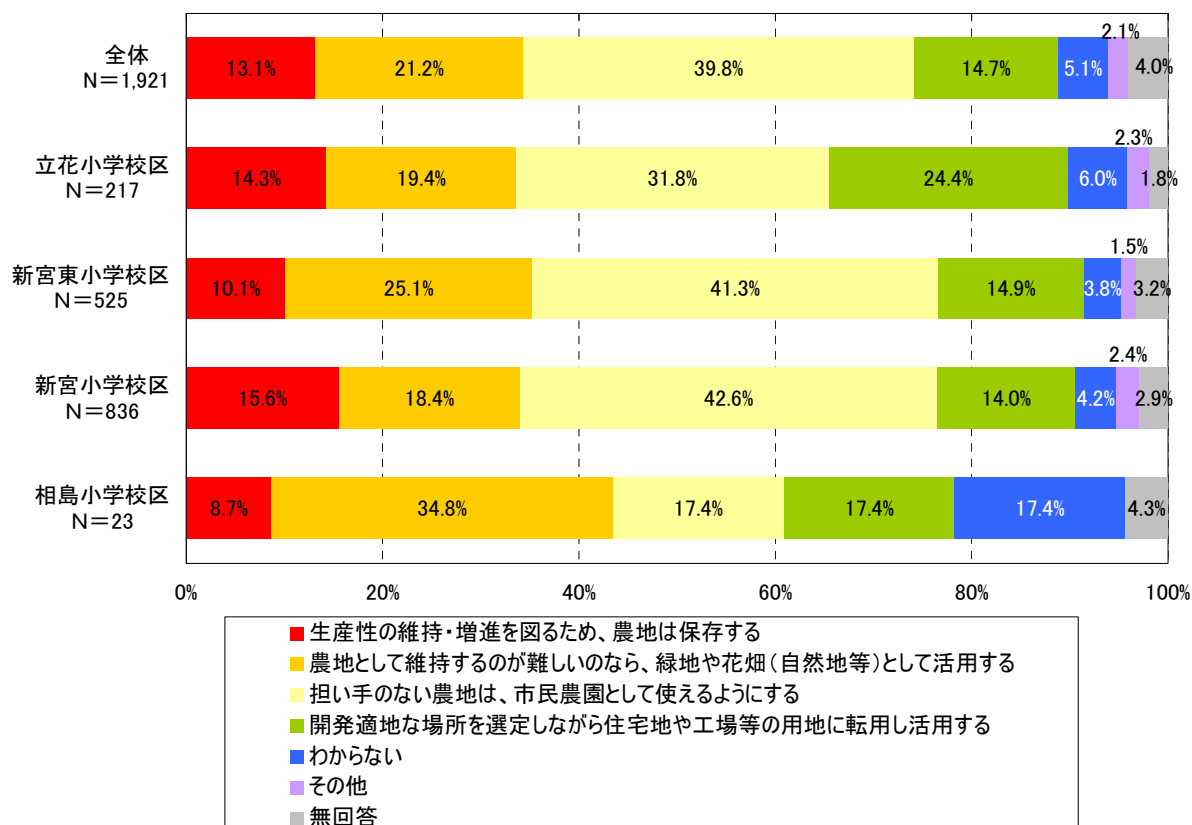
(4) 土地利用について

○荒廃農地の活用について (問7)

荒廃農地の活用について「市民農園として活用」と回答した人は、全体の39.8%、「緑地や花畑(自然地等)として活用」と回答した人は21.2%となっている。

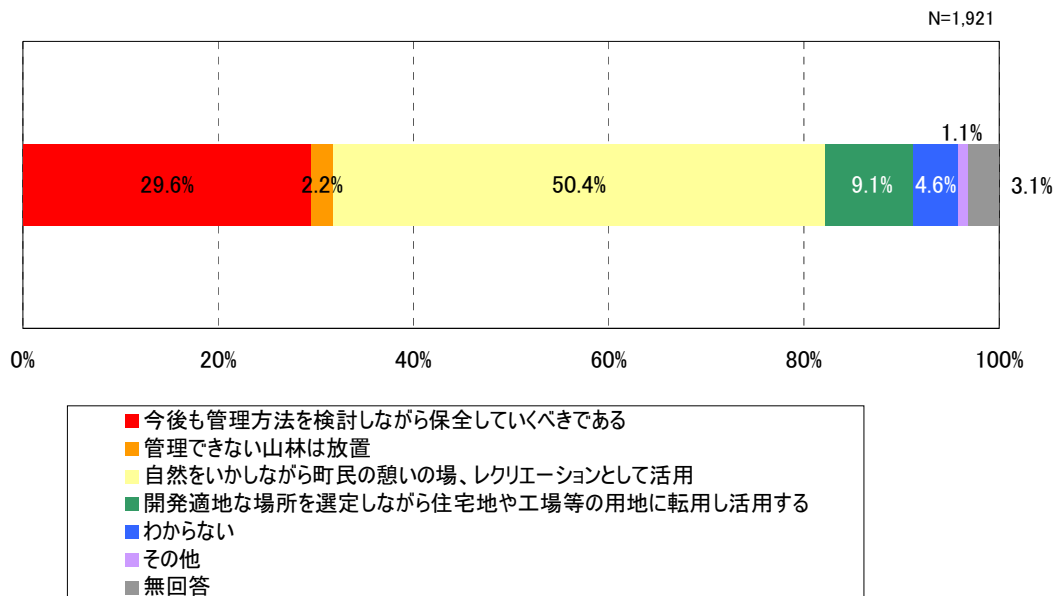


小学校区別にみると、「相島小学校区」のみは、「農地として維持するのが難しいのなら、緑地や花畑(自然地等)として活用する」34.8%と最も割合が高くなっており、他の校区では「担い手のない農地は、市民農園として使えるようにする」の割合が最も高い特徴を示している。

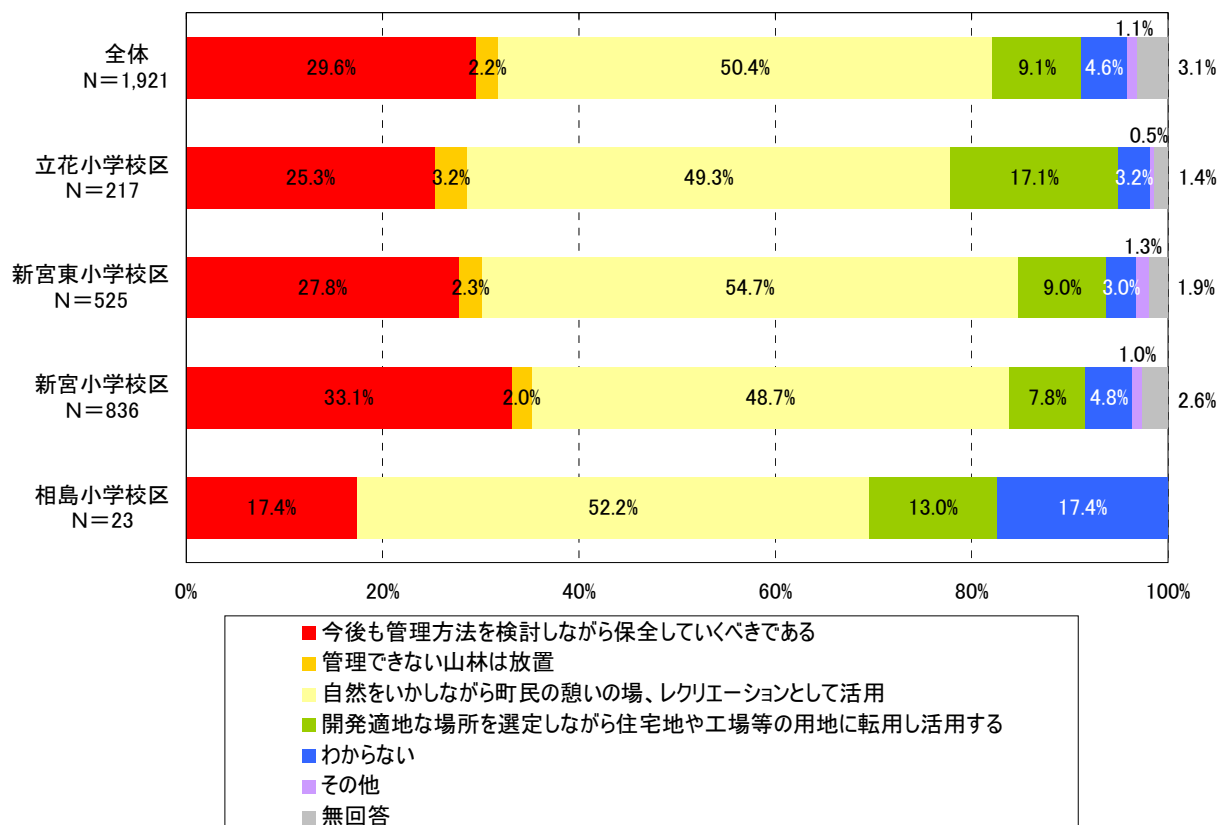


○放置された山林の活用について (問8)

放置された山林の活用については、「自然を活かした憩いの場、レクリエーションとして活用」と回答した人は全体の50.4%、「管理方法を検討し保全」と回答した人は21.6%となっている。

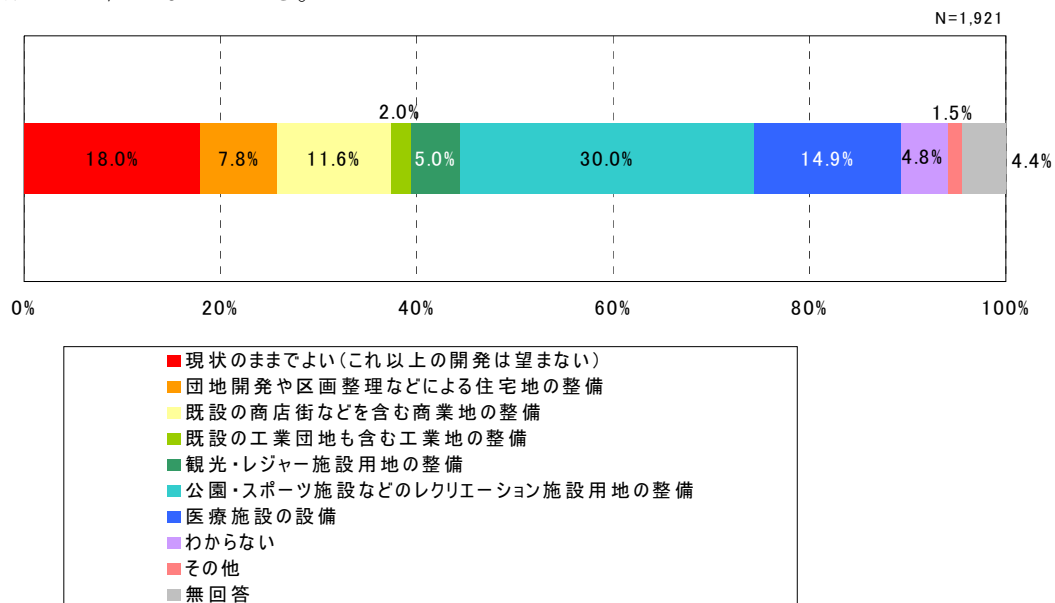


小学校区別にみると、「自然をいかしながら町民の憩いの場、レクリエーションとして活用」はどの小学校区でも割合が最も高くなっている。また、「相島小学校区」は他の小学校区に比べ、「今後管理方法を検討しながら保全していくべきである」が低くなっており、保全していく考えよりは何らかの活用を必要としている。

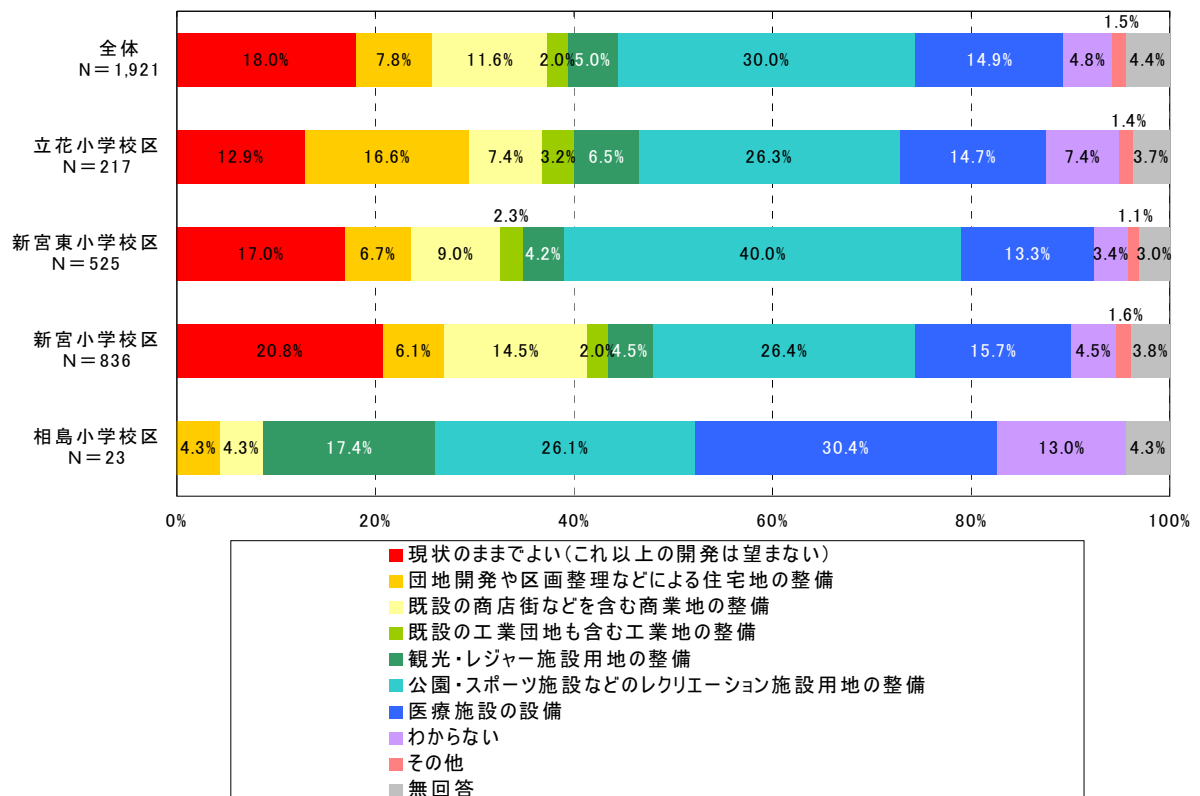


○土地利用の方向性について（問9）

今後、必要と思われる土地利用の方向性については「レクリエーション施設用地としての整備」と回答した人は全体の30.0%、「現状のままでよい」と回答した人は21.2%、「医療施設の整備」と回答した人は14.9%となっている。

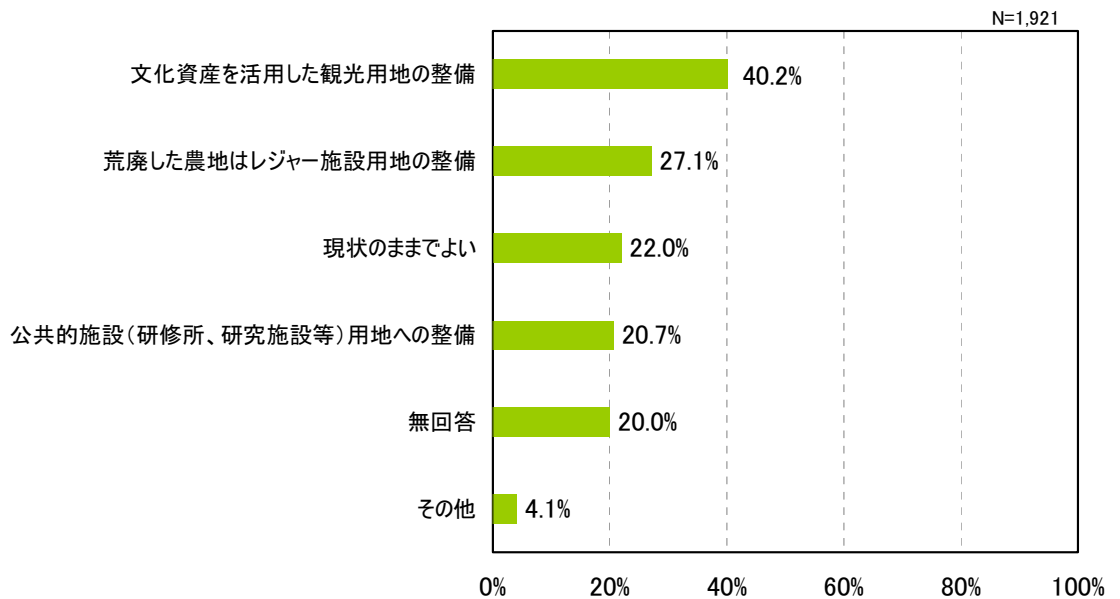


小学校区別にみると、「立花小学校区」、「新宮東小学校区」、「新宮小学校区」は概ね全体と同様な傾向を示し、「公園・スポーツ施設などのレクリエーション施設用地の整備」が望まれているが、「相島小学校区」では、他の小学校区に比べ「観光・レジャー施設用地の整備」、「医療施設の設備」が高くなっている。



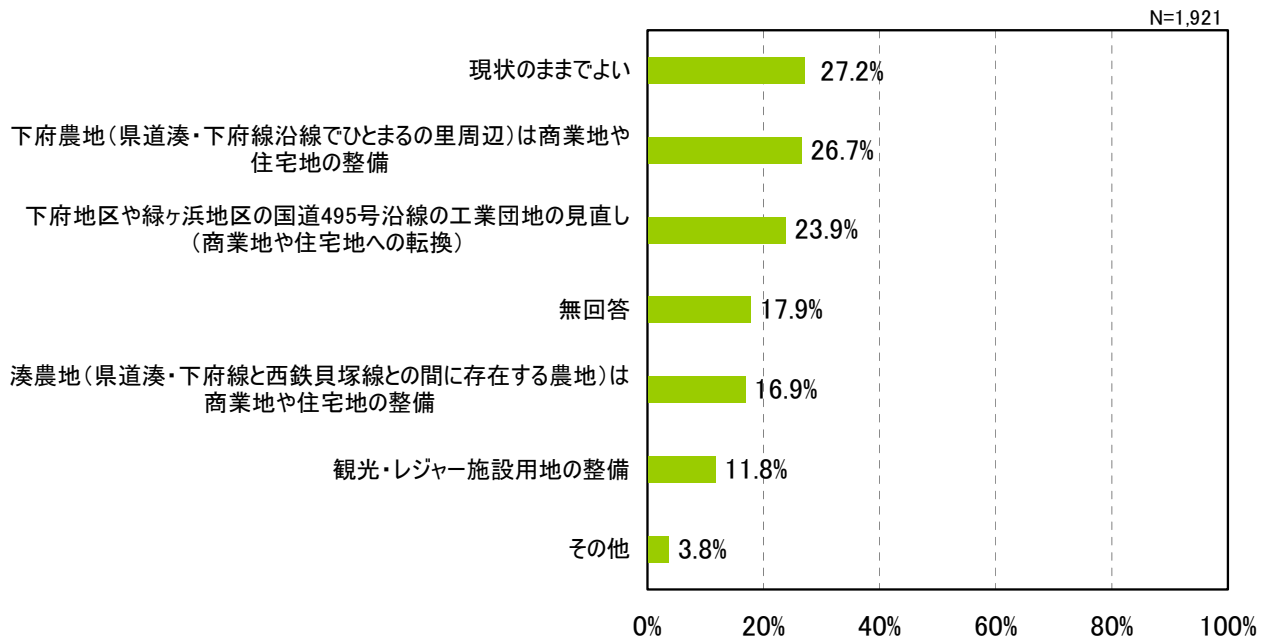
■必要と思われる土地利用（相島地域）（問 10-（1））

相島地域の必要と思われる土地利用については「観光用地の整備」と回答した人は全体の 40.2%、「レジャー施設用地の整備」と回答した人は 27.1%となっている。



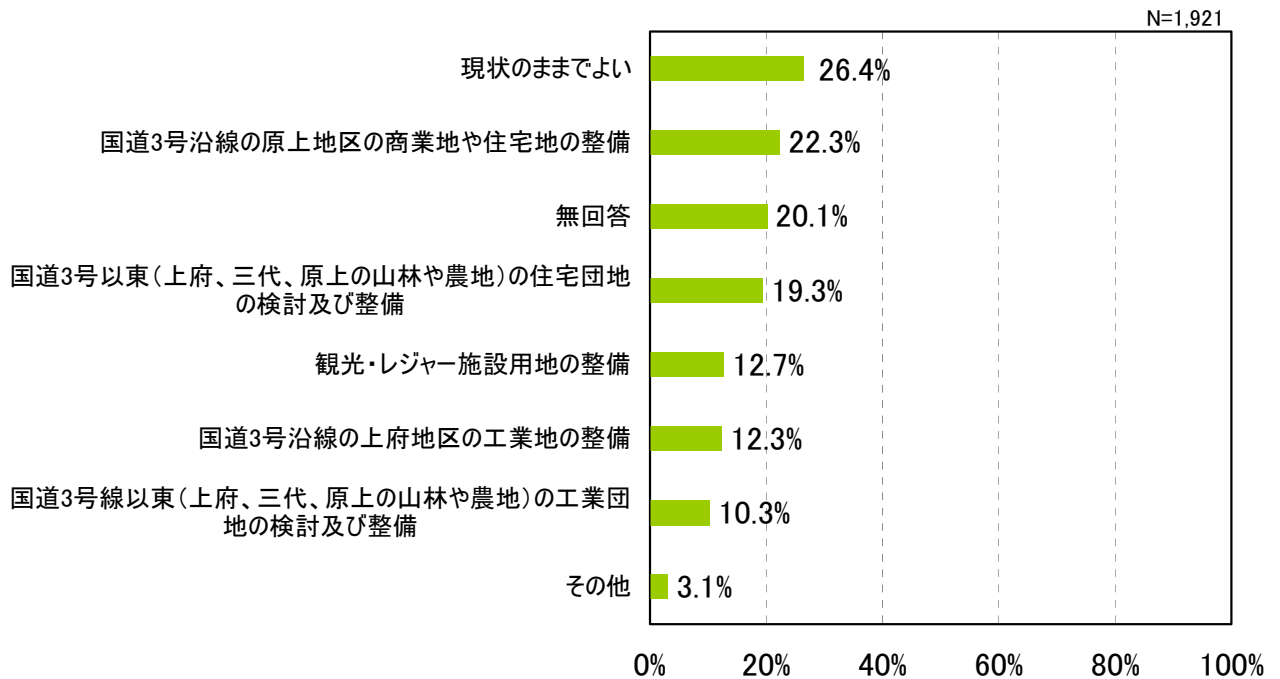
■必要と思われる土地利用（西部地域）（問 10-（2））

西部地域の必要と思われる土地利用については「現状のままでよい」と回答した人は全体の 27.2%、「下府農地は商業地や住宅地の整備」と回答した人は 26.7%、「下府地区や緑ヶ丘地区の工業団地の見直し」と回答した人は 23.9%となっている。



■必要と思われる土地利用（中部地域）（問 10-（3））

中部地域の必要と思われる土地利用については「現状のままでよい」と回答した人は全体の 26.4%、「原上地区の商業地や住宅地の整備」と回答した人は 22.3%、「無回答」と回答した人は 20.1%となっている。



■必要と思われる土地利用（東部地域）（問 10-（4））

東部地域の必要と思われる土地利用については「住宅地やレクリエーション用地の整備」と回答した人は全体の 25.1%、「現状のままでよい」と回答した人は 24.6%、「無回答」と回答した人は 23.9%となっている。

